ムーンショット目標6 キックオフシンポジウム

ご挨拶

量子コンピュータは、量子力学特有の性質によってディジタルコンピュータを超える高速計算が期待されています。しかし、いま実現している量子コンピュータは、量子状態がすぐに壊れて誤りが生じるため大規模な計算を実施するのが困難です。ムーンショット目標6は、この量子誤りの問題を克服して「2050年までに、経済・産業・安全保障を飛躍的に発展させる誤り耐性型汎用量子コンピュータを実現」することを目指しています。

この度は、本プログラムが推進する 7 つの研究開発プロジェクトの開始にあたり、私たちの夢と挑戦を広く国民の皆様、産業界や学会の皆様と共有するためにキックオフシンポジウムを開催致します。是非ご参加下さい。

プログラムディレクター 北川勝浩



日時 2021年3月11日(木)9:30~12:00

会場 Zoom ウェビナーにて配信予定。

主催 国立研究開発法人科学技術振興機構

共催 内閣府 *、文部科学省 *(* は予定)

申込締切 2021年3月2日(火) 17:00

参加費 無料 (事前登録制)

https://form.jst.go.jp/enquetes/ sympo20210311.html



プログラム

開会挨拶 北川 勝浩 (大阪大学 教授)

来賓挨拶 内閣府(予定)

9:40 **プログラム紹介** 北川 勝浩 (大阪大学 教授)

9:50 研究開発プロジェクト紹介(各プロジェクトマネージャーより)

「イオントラップによる光接続型誤り耐性量子コンピュータ」 高橋 優樹(沖縄科学技術大学院大学 准教授)

「誤り耐性型大規模汎用光量子コンピュータの研究開発」 古澤明(東京大学 教授)

「超伝導量子回路の集積化技術の開発」 山本 剛(日本電気(株) 主席研究員)

「大規模集積シリコン量子コンピュータの研究開発」 水野 弘之((株)日立製作所 主管研究長)

_ 休憩 -

「量子計算網構築のための量子インターフェース開発」 小坂 英男(横浜国立大学 教授)

「ネットワーク型量子コンピュータによる量子サイバースペース」 山本 俊 (大阪大学 教授)

「誤り耐性型量子コンピュータにおける理論・ソフトウェアの研究開発」 小芦 雅斗(東京大学 教授)

11:10 ディスカッション

モデレータ:北川 勝浩(大阪大学 教授)

パネリスト:北野 宏明((株)ソニーコンピュータサイエンス研究所 代表取締役社長) / 中村 泰信(東京大学 教授)

松岡 智代 ((株)QunaSys COO) / 小芦 雅斗 (東京大学 教授) / 小坂 英男 (横浜国立大学 教授)

高橋 優樹 (沖縄科学技術大学院大学 准教授) / 古澤 明 (東京大学 教授)

水野 弘之((株)日立製作所 主管研究長) / 山本俊(大阪大学 教授) / 山本剛(日本電気(株) 主席研究員)

お問い合わせ先

国立研究開発法人科学技術振興機構 挑戦的研究開発プログラム部プログラム推進グループ 目標 6 シンポジウム事務局

E-mail: moonshot-goal6@jst.go.jp